

アンケート集計（不正回答排除）

アンケート回答者数 35名

質問		回答						
アンケート①	Q1： 檜葉町独自の支援事業を知っていますか？ 1つのみ選択可です。	1.知っている。	2.聞いたことはあるが詳しくは知らない。	3.聞いたことがない。知らない。				
	※Q1の回答が3の場合	7	12	15				
	Q2： どのような広報手段であれば、支援事業を広く知らしめることができるかを以下から選択してください。なお、複数選択できる場合、もっとも有効な手段であると思われるものを1つ選択してください。	1. 支援事業に関するWebページのURLをメール受信希望者へメール送信する。	2. 支援事業に関するWebページのURLをSNSに投稿する。	3. 檜葉町の町役場内、ここなら笑店街等の公設施設において、支援事業のポスターを貼る。	4. その他			
		5	1	7	2			
	Q3： 檜葉町独自の支援事業をどのような手段で知りましたか？ なお、複数回答がある場合、もっとも有効な手段であったと考えるものを1つ選択してください。	1. 広報ならはで知った。	2. 檜葉町のHPを閲覧して知った。	3. 知り合い、友人、従業員等からの口コミで知った。	4. 檜葉町商工会に紹介されて知った。	5. その他		
		4	5	0	7	1		
	Q4： 檜葉町独自の支援事業を広く知らしめるために有効であると思われる広報手段を選択してください。なお、複数回答がある場合、もっとも有効な手段であると思われるものを1つ選択してください。	1. 現状の周知手段（広報ならは／檜葉町HP）で十分である。	2. 支援事業に関するWebページのURLをメール受信希望者へメール送信する。	3. 支援事業に関するWebページのURLをSNSに投稿する。	4. 檜葉町の町役場内、ここなら笑店街等の公設施設において、支援事業のポスターを貼る。	5. その他		
		6	7	0	3	2		
	Q5： 檜葉町独自の支援制度についてお尋ねします。支援・助成額が低いもの支援制度の拡充や支援条件の緩和により幅広い事業者等が支援・助成を受けられるほうがよいでしょうか。それとも、支援・助成額が高額であるものの支援条件が厳しく支援・助成を受けることができる事業者等が少ないほうがよいでしょうか。以下の選択肢から1つ選択して御回答ください。	1. 幅広く事業者等を支援・助成することを優先したい。このため、支援・助成額が低く抑えられても仕方がないと考える。	2. 支援・助成額が事業者等にとって意味のある額となるように高額とすることを優先したい。このため、支援条件が厳しくなり、特定の事業者等のみが支援・助成されても仕方ないと考える。	3. 上記のバランスについては、檜葉町や檜葉町議会の判断に委ねたい。	4. その他			
		7	1	10	1			
	Q6： 支援事業による支援・助成の申請をしましたか？ 1つのみ選択可です。	1. 申請した。	2. これから申請しようと考えている。	3. 検討中。	4. 申請しない。	5. その他		
		4	2	3	11	0		
※Q1の回答が1又は2の場合	Q7： 申請しなかった理由を以下から選択してください。複数回答可です。	1. 支援・助成してもらえない対象の経費として、借借料等、支援・助成を希望する経費が存在していなかった。	2. 支援事業における支援の条件が厳しすぎて支援を受けることができなかった。	3. 支援事業の支援・助成額が少額であり、手続きを行うための事務経費や手間に見合わないと判断した。	4. 支援・助成のための申請方法が分からないため、申請できなかった。	5. その他		
		5	0	0	1	4		
	Q7-1： 希望する具体的な経費を以下から選択をお願いします。なお、複数選択できる回答がある場合、もっとも有効な手段であったと考えるものを1つ選択してください。	1. 家賃等の借借料	2. 休業中の従業員の休業手当	3. その他				
		1	1	2				
	※Q6の回答が4の場合	Q7-2： 具体的にどの条件が厳しいため申請できなかったかを以下から選択をお願いします。複数回答可です。	1. 新型コロナウイルス対策雇用・就業支援助成事業において、新型コロナウイルスに起因して失業したことを証明すること。	2. 新型コロナウイルス対策経営支援助成事業において、新型コロナウイルスに起因して売上げが減少したことを証明すること。	3. 新型コロナウイルス対策経営支援助成事業において、売上げ減少が30%以上であること。	4. 新型コロナウイルス対策経営支援助成事業において、売上げ減少率の計算に去年度の売上げを用いなければならないこと。	5. 檜葉町合宿支援事業助成事業において、宿泊者が10人以上であること。	6. その他
		0	1	1	0	0	0	
Q7-4： どのような工夫があれば支援事業に対して申請方法を理解でき、申請することができたかを以下から選択をお願いします。なお、複数選択できる回答がある場合、もっとも有効な工夫であったと考えるものを1つ選択してください。	1. 申請のためのマニュアルを作成し、檜葉町HP等で周知すること。	2. 申請についての窓口を檜葉町に開設し、窓口に例えば申請書の作成の手伝いをその場でしてくれること。	3. 申請についての電話相談が可能な連絡先を、檜葉町HP等で周知すること。	4. その他				
	2	3	1	0				
※Q6の回答が1又は2の場合	Q8： 檜葉町独自の支援事業について、改善が必要だと考えるところを以下から選択してください。なお、複数選択できる回答がある場合、もっとも改善が必要だと考えるものを1つ選択してください。	1. 支援・助成の対象とする経費が異なる、他の支援事業も必要である。	2. 支援事業における支援の条件は、もっと厳格／緩和するべきである。	3. 支援事業の支援・助成額は、もっと増額／減額するべきである。	4. 支援・助成のための申請方法については、もっと分かりやすく改善する必要がある。	5. その他		
		0	0	2	3	1		
	Q8-1： 必要と考える具体的な経費を以下から選択をお願いします。なお、複数選択できる回答がある場合、もっとも有効な手段であったと考えるものを1つ選択してください。	1. 家賃等の借借料	2. 休業中の従業員の休業手当	3. その他				
		0	0	0				
Q8-4： 申請方法をどのように改善するべきかを以下から選択をお願いします。なお、複数選択できる回答がある場合、もっとも有効な工夫であったと考えるものを1つ選択してください。	1. 申請のためのマニュアルを作成し、檜葉町HP等で周知すること。	2. 申請についての窓口を檜葉町に開設し、窓口に例えば申請書の作成の手伝いをその場でしてくれること。	3. 申請についての電話相談が可能な連絡先を、檜葉町HP等で周知すること。	4. その他				
	0	2	0	1				
アンケート②	Q1： 国及び県の支援事業の中で実際に申請したものを以下から選択してください。複数選択可です。	1. 持続化給付金	3. 福島県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金	4. 雇用調整助成金	7. 新型コロナウイルス感染症特別貸付（日本政策金融公庫）			
		11	5	7	3			
Q3： 支援事業の中でインターネットによる申請を受け付けているものがありますが、インターネットによる申請について以下該当するものを選択してください。複数回答可です。	1. インターネット申請は非常に便利である。	2. インターネットが使えないためインターネット申請ができない。	3. インターネット申請はセキュリティ上の不安がある。	4. インターネット申請は利用せず、窓口や郵送で紙により申請する。	5. その他			
	18	1	2	7	0			
Q4： 国及び県の支援事業に対して、檜葉町に求める役割を以下選択してください。なお、複数選択できる回答がある場合、もっとも求める役割を1つ選択してください。	1. 檜葉町HP、広報ならは等を用いた国及び県の支援事業の広報	2. 支援事業に対する申請の支援	3. 国や県に対する地元企業要望の陳情	4. その他				
	13	6	3	1				
アンケート③	Q3： 令和2年4～6月における新型コロナウイルスの感染拡大の影響について、以下、該当するものを選択してください。複数選択可です。	2. 売上げへの影響はほぼない。	3. 売上げが例年より1割程度減少した。	5. 売上げが例年より5割以上減少した。	7. 従業員の雇用は例年とほぼ変わらない。	10. 従業員の休業、超過勤務増等の労働環境の変化は特にはない。	17. 原材料、資材、商品等の調達が例年より難しくなった。	
		11	6	7	9	7		
	Q4： 令和2年7月以降において予想される新型コロナウイルスの感染拡大の影響を、以下、選択してください。複数選択可です。	2. 売上げは例年どおりとなる。	3. 売上げが例年より1割程度減少する。	4. 売上げが例年より3割程度減少する。	7. 従業員の雇用は例年とほぼ変わらない。	8. 従業員の雇用が例年より難しくなる。	17. 原材料、資材、商品等の調達が例年より難しくなった。	
	10	10	6	8	6	7		
Q5： 新型コロナウイルスの感染拡大に対して実施している対策を、以下、選択してください。複数選択可です。	1. 在宅勤務、テレワーク	2. 事務所、事業所、店舗等の営業所の消毒	3. 事務所、事業所、店舗等の営業所の三密防止	4. マスク、手洗い等の従業者の衛生管理	5. 検温、PCR検査等の従業員の新型コロナウイルス検査	6. 首都圏の往来、接待を伴う飲食店の利用等に対する従業員への自粛要請	7. その他	
	3	19	19	28	9	14		

※アンケート①のQ7-3等の選択肢ではない設問については、集計が不可のため省略している。
 ※アンケート②のQ1については、1件のみの回答が多数あるため、当該回答については省略している。
 ※アンケート③のQ3及びQ4については、回答件数の多いものを6つ選別し、他については省略している。